

第9回川本杯 はしまモアフェンシング大会要項

- 1 目 的 フェンシング競技のジュニア部門の大会を開催することによって、参加選手の技術力を向上させるとともに、フェンシングの普及・青少年の健全育成を図ることを目的とする。
- 2 主 催 はしまモアスポーツクラブ
- 3 主 管 はしまモアフェンシングクラブ 朝日大学フェンシング部
- 4 後 援 岐阜県フェンシング協会・羽島市教育委員会
- 5 参加対象者 小学生 中学生 (団体戦は年齢制限無し)
- 6 日 時 平成30年 3月24日(土) 13時開館 団体戦 14時 開始
25日(日) 8時開館 個人戦 9時 開会式
- 7 会 場 〒501-6194 岐阜県岐阜市柳津町高桑西 1-1
岐阜聖徳学園大学 総合体育館 TEL:058-279-0804
※駐車場は当日指定の場所に駐車してください。
- 8 競技種目 混合団体戦・小学生男女フルーレ個人戦・中学生男女フルーレ個人戦
- 9 試合方法 「土曜日の団体戦」
参加チーム数で試合方法を決めさせていただきますのでご了承ください。
チーム編成は男子のみ、女子のみ、男女混合すべて認めます。
★《年齢制限無し男女混合の部》3人以上9人以下で申込み下さい。
他のクラブと、親子や血縁、クラブ総員、3年を送る会、指導者が一緒に等など、チーム編成・用途は自由です。大人は、怪我にならない格好で宜しくお願いします。
- 例 3人の場合 A→B→C→A→B→C→A→B→C (相手は同じにならないようずらす)
4人の場合 A→B→C→D→A→B→C→D→A
9人の場合 A→B→C→D→E→F→G→H→I
- 「日曜日の個人戦」参加人数により試合方法を決定します。
●中学生男女別の部 (ビブ有り)
●小学生4~6年男女別の部
●小学生3年の部以下の部 (人数が少ない場合は混合)
●高校生以上の部男女混合1本勝負
★昨年同様、当日参加者を募り大人の部開催予定です。希望される方は道具をご持参ください。(参加費500円当日持参)
- 10 武器 検査 武器検査はポイントの500gのみ行います。その他の用具は各自出来るだけ最新版FIEルールに準じて規則に適合した用具を使用してください。試合中に不適合と判断された場合、罰則の対象となる。また、ユニホーム・プロテクター等は安全に配慮し破れの無いものを使用する。
(ピストを敷かない場所もあります、ご了承ください。)
- 11 表 彰 団体はリーグの1位に副賞 個人戦1位から3位に賞状・副賞
- 12 参 加 費 団体戦一人500円 個人戦一人3000円 団体戦のみまたは、個人戦のみの参加も可能です。参加費はクラブごとにまとめて当日現金でお支払い下さい。

1.3 宿泊斡旋

HOTEL KOYO fencing 特別料金

1泊2食 小学生4900円 中学生以上7000円 (税別)

1泊朝食のみ小学生3850円 中学生以上5500円 (税別)

土曜の試合後と日曜の朝は、会場まで無料送迎バスが出ます。試合後羽島駅バス出します。
支払いは、到着時(チェックイン時)、各団体ごとにフロントにてお済ませ下さい。

ホテルコーヨーに宿泊される場合は、宿泊申し込み書をホテルへメールまたはFAXにて申し込みを宜しくお願い致します。

こちらで部屋割をさせていただきます。50名以上になりますとバイキング朝食・夕食になります。

大人の方には持ち込み可のカラオケルームも有るそうです。(夜22:30 営業終了)

メール www.hotel-koyo.jp FAX058-398-7228

郵便番号 500-6304 岐阜県羽島市舟橋町出須賀1-45 電話番号 058-398-1100

茶色10階建ての建物です。 同じ名前の白い建物がありますのでお気を付け下さい。

1.4 申し込み方法

平成30年2月4日(日)別紙の参加申込書に必要事項を記入(校内・クラブ内順位で)のうえ、電子メールで申し込むこと。

選手が一人や二人しかいない場合も団体戦申し込み可能です。人数の足りない人たちでチームを当日つくります。

期限を過ぎてからの申し込みは一切受け付けませんのでご了承下さい。

・参加申込メール送信先 hashima.moa.fc@gmail.com

※メール送信時、次のルールをお守り下さい。件名を「【申込】県名 所属団体名(学校名・所属クラブ名等)」とし送信の事。例【申込】岐阜県 はしまモアFC

添付ファイル名には「所属団体名」追記し送信の事。申込はメールのみの受付とする。

1.5 その他

◎他の宿に宿泊される方は、各自で予約をお取り下さい。

・けが等につきましては各自の保険対応をお願いします。

(看護師によって応急処置対応は致します)

◎東京フェンサーズと手塚治×フェンシンググッズ店が出店予定です。

川本杯の由来

川本郁子先生は岐阜県の体育教師として38年間勤務されておられました。その間、オリンピック選手をはじめ多数の日本代表選手を輩出するなど、岐阜県のフェンシング界の強化に尽力されました。現在は岐阜県内の小中学生のフェンサーの指導をされています。

平成21年川本郁子先生より「頑張っている岐阜県の子供たちが、よりレベルアップ出来るように」ということで、電気審判器一式を大会が出来るほどの数を寄贈して頂きました。これを機に、ジュニア層の強化を目的とし、同時に川本先生の功績を長く語り継いでいくために、今大会を開催しております。

《問い合わせ先》

質問等は、竹田さゆり 携帯 090-3448-5589まで宜しくお願いします。

以上